

2007年8月9日

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

セキュアブレインのフィッシング対策ソリューション「PhishWall」を 東邦銀行が採用、8月10日よりサービス開始

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:成田 明彦、以下「セキュアブレイン」)は9日、株式会社東邦銀行(本社:福島県福島市、代表取締役 頭取:北村 清士、以下「東邦銀行」)が、同行のインターネットバンキングを利用する顧客をフィッシング詐欺から未然に守る対策ソリューションとして、セキュアブレイン「PhishWall(フィッシュウォール)」を採用し、8月10日(金)からサービスを開始すると発表しました。

近年、インターネットバンキングの普及に伴い、巧妙に偽のWebサイトにアクセスさせ、盗み取った個人情報を悪用するフィッシング詐欺が発生しています。この事態を受け、金融庁では今年1月、主要行等及び中小・地域金融機関向けの「総合的な監督指針」にフィッシング対策をはじめとする情報セキュリティ対策の強化を盛り込む改正を行っており、金融機関各社は顧客が安心してインターネットバンキングを利用できる体制構築への早急な取り組みを求められています。

東邦銀行では予めより、ソフトウェアキーボードや乱数表による第二暗証など、顧客をインターネットバンキングにおける不正取引から防御するための取り組みを進めてまいりました。今回のフィッシング対策ソリューションの導入は、同行のWebサイトの真正性をわかりやすく顧客に知らせることにより、顧客の不安を払拭し、誰もが安心してインターネットバンキングを利用できる環境を提供したいとする同行の経営姿勢の表れです。

「PhishWall(フィッシュウォール)」は、セキュリティレベルの高さ、顧客にとってのわかりやすさ、導入のしやすさが評価され、今回の採用に至りました。

東邦銀行へは株式会社日立情報システムズ(以下「日立情報」)が納入しました。

サービス開始後は、顧客が東邦銀行の真正Webサイト(<http://www.tohobank.co.jp/>)にアクセスすると、顧客のブラウザのツールバーで動作する「PhishWall(フィッシュウォール)クライアント」に緑色の信号が表示され、一目で安全であることが証明されます。

セキュアブレインは、今後も日立情報との連携を一層深め、金融機関に対してインターネットバンキングの安全性向上のためのソリューション提供を積極的に推進し、PhishWall(フィッシュウォール)を業界標準にしていきたいと考えております。

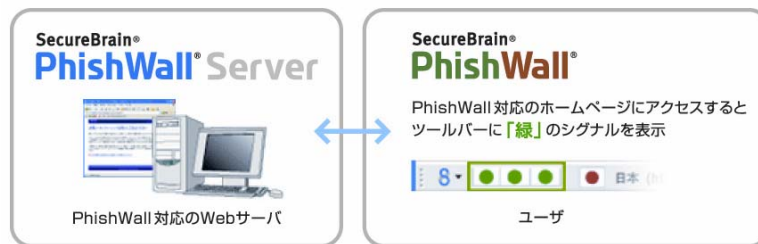
以上

セキュアブレイン PhishWall(フィッシュウォール)とは:

PhishWall(フィッシュウォール)は、接続した Web ページが本物であるかどうかを、IP アドレスおよび URL の確認、独自の認証によって、真正性を確実にわかりやすく表示するフィッシング対策ソリューションです。

顧客が PhishWall(フィッシュウォール)サーバ導入企業の Web サイトにアクセスすると、その真正性を顧客のブラウザ上に「緑」の信号で表示しますので、顧客は一目でその Web サイトが本物だとわかります。

顧客 PC にインストールする PhishWall(フィッシュウォール)クライアント(無料)は、すでに 120 万人を超えるお客様にご利用いただいております。



PhishWall(フィッシュウォール)採用企業(2007年8月9日時点、五十音順、敬称略):

- ・株式会社沖縄銀行 (www.okinawa-bank.co.jp)
- ・株式会社オリエントコーポレーション (www.orico.co.jp)
- ・株式会社 外為どっとコム (www.gaitame.com)
- ・株式会社ジェーシービー (www.jcb.co.jp)
- ・株式会社常陽銀行 (www.joyobank.co.jp)
- ・株式会社東邦銀行 (www.tohobank.co.jp) – 8月10日よりサービス開始
- ・株式会社ニッセン (www.nissen.jp)
- ・三菱 UFJ ニコス株式会社 (www.dccard.co.jp)

セキュアブレインについて:

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の様々な脅威からエンドユーザを守る、安全かつ容易に利用できるセキュリティシステムとソフトウェアなどを独自開発し販売することを目的に、成田 明彦(元株式会社シマンテック社長)を中心にインターネットセキュリティ業界で経験を重ねたスペシャリストが参画して 2004 年 10 月に設立されました。セキュアブレインは、これら技術・製品をアジア・北米諸国をはじめとしたワールドワイドを市場に展開することを見据えた『日本から発信する』セキュリティソリューションカンパニーです。

◆ 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先 ◆

株式会社セキュアブレイン

広報担当: 金井 裕美(かない ひろみ)

e-mail: hiromi_kanai@securebrain.co.jp

電話: 03-3234-3001、FAX: 03-3234-3002

東京都千代田区麴町 2-6-7 麴町 RKビル 4F